

雪まるかじりツアー

～とことん！雪あそびコース～

2024年1月4日（木） ～ 1月6日（土）

IN 兵庫県立兎和野高原教育センター

	午前	午後	夜
1日目	施設向け出発	屋内レクリエーション	アトラクション会議
2日目	アトラクションづくり	アトラクション体験	キャンドルファイア
3日目	雪遊び	施設を出発・解散	

一日目： おはようございます！そして、明けましておめでとうございます！元気な挨拶がJR尼崎駅に響き渡ります。グループに分かれたら、順にバスに乗り込み出発です。道中は、自己紹介を通してグループで沢山話したり、みんなでダンスを踊ったりして盛り上がりました。施設に到着したら、昼食の時間です。良いお天気だったので、外でグループごとにお弁当をいただきます。お腹を満たした後、再び集合して雪遊びの服装についての説明やウェアのフィッティングを実際に行いました。本来は、そのまま外に出て雪遊びの予定でしたが雪不足の為、内容を変更して体育館でレクリエーションを行いました。玉入れや障害物リレーといったレクリエーションを行い、みんなで沢山身体を動かしました。この後は、オリエンテーション、夕食と続きます。施設の方やリーダーの話をよく聞いて、施設での過ごし方を覚えていきましょう。食堂で夕食をいただいた後は、明日の雪遊びに向けてグループで会議を行いました。グループで一つの雪上アトラクションを考案します。内容が決まり次第、アトラクションをアピールするためのポスターも作りました。グループの垣根を越えて白熱した議論を交わす場面も見られ、明日の活動への期待が一層高まった時間でした。一日の最後は入浴で疲れを癒し、就寝準備を行いました。身の回りの整頓は自分で行うのがキャンプです。時間がかかってもしっかりと取り組むことが大切です。明日の朝、外に雪が積もっていることを願いつつ、今日は早めに寝ましょう。おやすみなさい。

二日目： 起床時間になり、窓の外を見ると、うっすらですが白くなっている景色にみんなテンションが上がりました。身支度を終えたら、まずは朝食です。今日は一日中外で体を動かすので、体力をつけるためにもしっかりといただきました。朝食後は、体育館に集まって夜のプログラムに向けてダンスの練習をした後、ウェアに着替えて準備し、バスでゲレンテへと向かいました。ゲレンテに近づく、積もっている雪を発見してみんなの目が輝きました。到着したら、さっそくアトラクションの準備に取り掛かります。雪で滑り台を作ったり、ソリ滑りと雪玉入れを融合させたりなど、どのグループもとてもユニークです。実際に雪上で試してみるとイメージと違うことがあったようで、細かく調整を重ねるグループも伺えました。みんなにアトラクションを楽しんでもらうべく、各グループぎりぎりまで準備を行い、午後からはたっぷり遊びます！一度昼食を食べるために施設へ戻り、食べ終わり次第、再びゲレンテへ出発しました。午後は、いよいよ「アトラクション体験会」です。各グループの代表からのアトラクション紹介を聞いた後、実際にお互いのアトラクションを回って体験し合いました。



時間によってアトラクションを運営するメンバーとお客さんとしてブースを回るメンバーを交互に入れ替えながら、全員がアトラクションを体験出来るように回りました。体験会が始まるとどのブースも盛況で、歓声を上げてはしゃぎ、楽しむ声があちこちから聞こえました。楽しい時間はあっという間に過ぎ、日が暮れる前に施設へ戻って夕食をいただきました。その後は、お楽しみの【キャンドルファイア】の時間です。キャンドルを囲んで輪になり、リーダーのレクリエーションを楽しんだり、初日から練習していたダンスを全員で踊ったりと『N O LIMIT!』で盛り上がりました。終了後はすぐに入浴を済ませ就寝です。みんな興奮冷めやらぬ中、眠りに就かれていました。



三日目： ついにキャンプ最終日を迎えました。朝食後は、退所に向けて使用した部屋や共有スペースの清掃を行いました。どのグループも集中して清掃に取り組まれていたお陰で、スムーズに最終点検まで終えることが出来ました。その後は着替えてゲレンデへと向かい、最後の雪遊びタイムです。最終日はグループでの自由時間とし、何をするか話し合いて決めてから、時間の許す限り遊びました。雪合戦やかまくらづくりなど遊びのバリエーションもグループごとに様々で、学年関係なく一緒に遊び、みんないきいきとした表情で楽しまれていました。プログラム終了後は、施設に戻って昼食をいただきます。このキャンプ最後の食事の時間です。この三日間、食堂でいただくご飯から沢山元気もらいました。その感謝の気持ちを込めて、残すことなく完食しましょう。大きな声で「ごちそうさまでした！」と挨拶をして食堂を出たら、いよいよ施設出発の時間が近づいてきました。荷物をまとめたら退所式を行います。お世話になった施設へお礼の挨拶と、アトラクション体験会の投票結果の発表も行いました。最も多く票を集めたグループだけでなく、お互いにアトラクションで楽しませてくれたことを称えて、全員で拍手を送り合いました。バスに乗って施設を出発すると間もなく、三日間の疲れからあちこちから寝息が聞こえてきました。そして、あっという間にJR尼崎駅に到着です。同じグループで過ごした仲間との別れを惜しみながら、「まったね〜！」と元気に挨拶をして、それぞれ帰路に就きました。



<キャンプ総括>

この度は、“雪まるかじりツアー〜とことん!雪遊びコース〜”にご参加いただき、誠にありがとうございました。深刻な雪不足に見舞われた今季でしたが、参加者皆様のご理解と多方面の方にお力添えいただいたおかげで、雪遊びキャンプを実施することが出来ました。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。今回は、皆様が想像されていたような雪遊びは、全ては叶わなかったかもしれませんが、しかし、新しい友達と出会い、手を取り合って過ごされた三日間は、とても充実したものになったのではないかと思います。雪まるかじりツアーは、毎年少しずつ内容を変化させバージョンアップしておりますので、その年ごとに違った楽しみがあります。また来年も沢山のご参加をお待ちしております。

(生田 千恵)